補足説明書

DAYTONA®
2004/5/25

*取付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取扱説明書は、いつでも取出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取付けた車輌を第三者に譲渡する場合は、必ずこの補足説明書およびイタリア語の取説を併せてお渡し下さい。

GIVI E331 スペシャルラック	適応商品	商品NO.
	GRAND MAJESTY('04) ﾏｼﾞｪｽﾃｨ 400（'04）	49054

この度はデイトナ「Givi スペシャルラック」を、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み下さい。また、取付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。

◎この説明書はイタリア語の取り扱い説明書を補完するものです。

＜特徴＞

- この商品自体は指定部品(キャリアに該当)のため通常の継続車検(400 のみ)を適用できます。構造変更届けなどは不要です。

⚠警告 「身体や生命に危害を及ぼすと予想される事故の防止」のために必要な事項の表示

- 各商品の指定積載上限を必ず守って下さい。1 ケースあたりの積載上限は 3 kg です。
- 激しいオフロード走行をしないで下さい。
- 公道上に限らず 100 km/h 以下で走行して下さい。
- 組付け作業には専門知識が必要です。信頼できる販売店にご依頼下さい。
  以上に抵触した場合は、商品の破損や車体の損傷を招くだけでなく、事故を誘発しお客様が重傷を負ったり死亡する可能性があります。
  また第三者の財産や生命を損なう恐れがあります。
- この商品は、記載されている適応車種以外の車輌には使用しないで下さい。
- 取付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないように、所定トルクで確実に締付けて下さい。
  Ｍ６・・・１０Ｎ・ｍ　Ｍ８・・・２０Ｎ・ｍ　ネジロック剤の併用をお勧めします。
- 取付け後、約 100 km 走行しましたら、各部を点検しネジ部等の増締めを行って下さい。その後は約 500 km ごとに必ず点検を行い、同様の増締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちにバイクを安全な場所に停止し、異常箇所を点検して下さい。
- この商品にトップケースを取付けた場合、車輌重量が重くなるためハンドリングが変化します。また、ブレーキの効き具合にも影響しますのでご注意下さい。

⚠注意 「デイトナ商品や純正部品、車体の損傷を防止」するための事項の表示

- モノキータイプのケースは別売りとなっております。詳細は総合カタログまたは弊社ホームページをご参照下さい。
  使用可能なケースは**モノキータイプ**です。モノロックタイプケースの取りつけはできません。
- 組付けは取付け手順に従って下さい。仮組みして位置決めしてから規定トルクで本締めしてください。
- 組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないで下さい。
- 定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施して下さい。
- 乗車前に必ず一旦ケースを外して接点部の汚れや水分を除去してください。
- この商品をつかんでメインスタンド掛けや車体の取回しをしないで下さい。破損や変形の可能性があります。

● 塗装に関する注意事項

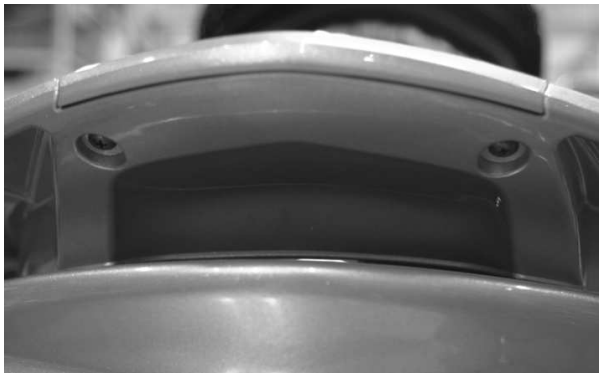
＊ 基本的に、塗装やメッキ等の表面処理に関するクレームは受け付けておりません。予めご了承下さい。

● 内装袋の廃棄に関する注意事項

＊ 内装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが､廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願い致します。

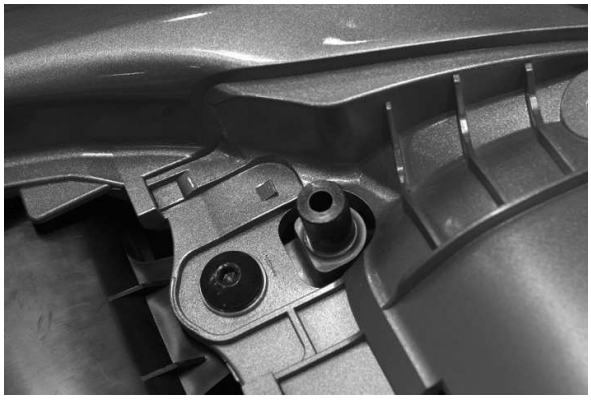
＊ これらの警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリア Givi 社は一切の責任を負いません。

＜組付けはイタリア語の取説をご参照下さい＞



グラブバーカバーを取り外します。

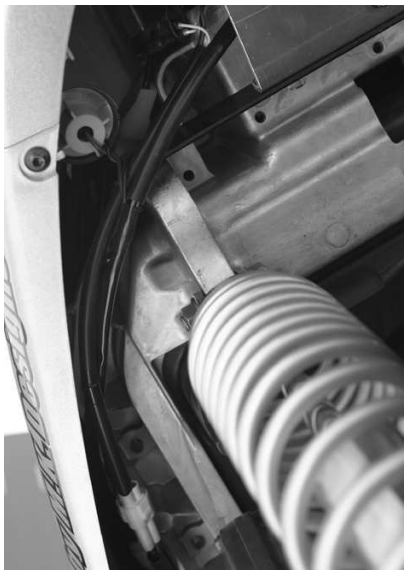
ケースのハイマウントストップランプをご使用になる場合はタンデムシートも外しておきます。



⑭スペーサを載せます。

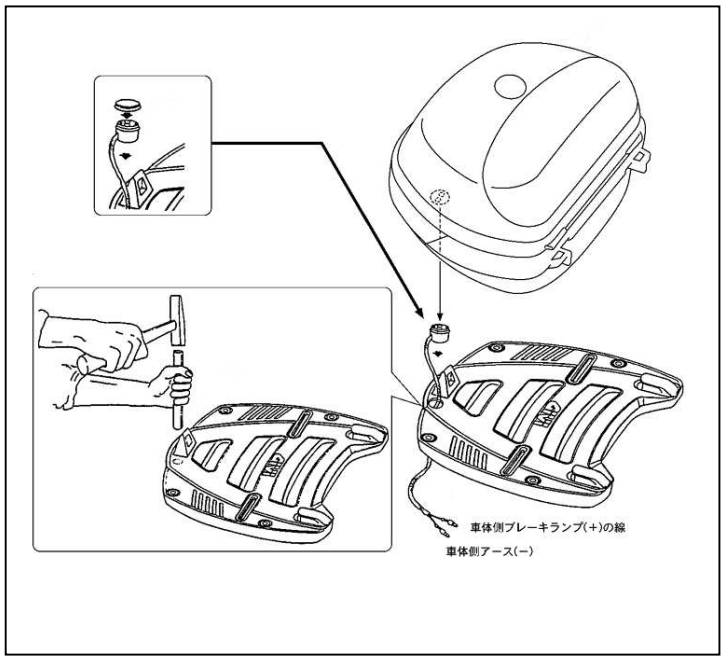
① ピアストラをボルト類で締結します。仮組み後、ここまでを本締めします。

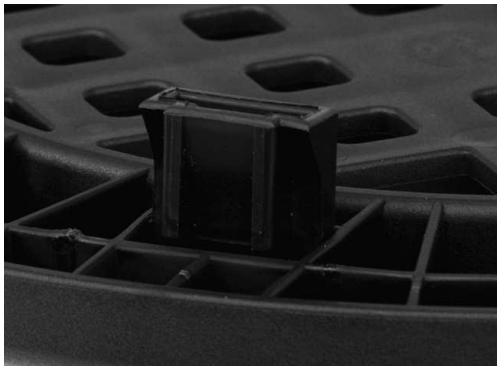
要点 ストップランプの配線をする場合は予めケースまたはストップランプキットの取説をご覧になり、⑥モノキーベースの所定の位置を打ち抜いたのち、ステーに締結します。



ブレーキランプの配線は左サイドカバー（テールカウル）の内側あたりから取り出すのがよいでしょう。
弊社確認車両での配線色は黄色が＋（プラス）、黒が－（マイナス）でした。
作業の前には必ずヤマハ発動機発行の配線図をご参照の上、ポケットテスタでご確認ください。
必要に応じて配線は適宜、延長、接続してください。
注意 **配線の接合部は必ず防水処置をして下さい。（絶縁テープや自己融着テープをお勧めします）**
処置を怠ると浸水により端子、配線の腐食により故障したり、最悪ショートにより商品及び車体の損傷を招きます。

注意　モノキーベースを打ち抜く作業は必ず**オモテ側**から行ってください。ウラ側から打ち抜くと表面が剥離し、接点の固定が確実にできないため、故障の原因になります。接点がゆるい場合はホットボンドやエポキシ接着剤などを用いベースに固定してください。





⑪いたずら防止プラグを三角ツメの裏側にカチリと手ごたえのあるまで押し込んでください。
ラバーストッパーを穴に嵌め込みます。（裏側からラジオペンチなどで引っ張り確実に固定してください）

組み立てたモノキーベースをＭ６ボルトなどで固定します。目隠しキャップをして完成です。

弊社確認車両は２００４年型日本仕様（ヤマハ・グランマジェ）です。年式、仕向け地、生産地、銘柄、オプションの有無などにより細部が異なります。

この商品は予告なしに仕様を変更する場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承下さい。

ＪＡＳＤＡＱ上場企業　証券コード７２２８
株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮４８０５

＊この用紙は再生紙を使用しています

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。

デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、0120-60-4955 まで。
営業時間　平日　午前 9：00～午後 6：00

ＵＲＬ総合 http://www.daytona.co.jp　　ＧＩＶＩ専用 http://www.givi-jp.com